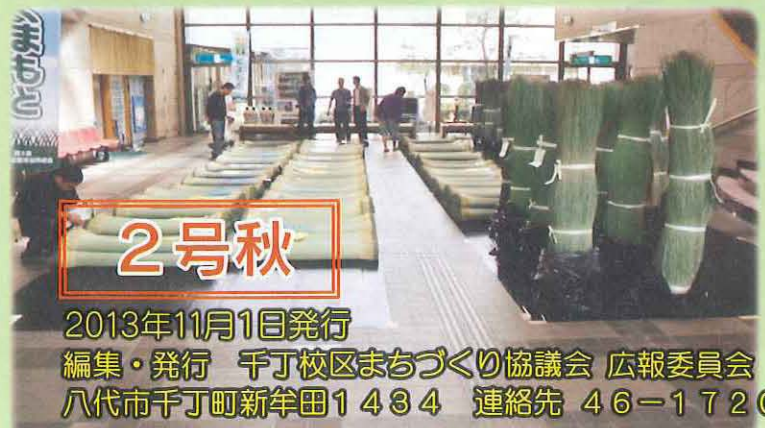


せんちよう

広報



2号秋

2013年11月1日発行
編集・発行 千丁校区まちづくり協議会 広報委員会
八代市千丁町新牟田1434 連絡先 46-1720

せんちよう

い草の里まつり

去る十月二十日『せんちようい草の里まつり』がいくさの里公園にて開催されました。おまつり広場では勇壮な「い草みこし」をはじめ、「子どもみこし」「もちつき体験」など、ステージでは「葦北鉄砲隊」「ペットマペットショー」「ミスターハッキーステージ」などが行われ大勢の観客を魅了しました。また、パトリア千丁ロビーではい草・イ製品の受賞作品展示が、東・西の両グラウンドでは「グラウンドゴルフ」「ゲートボール」「シニアソフトボール」の大会が行われました。



▲葦北鉄砲隊



▲千丁中吹奏楽部

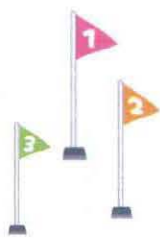


▲千丁小 YOSAKOI ソーラン

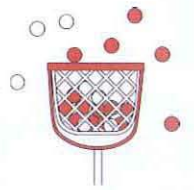


▲Mr.ハッキー





第 8 回 千丁校区民体育祭



去る10月13日、雲ひとつない秋晴れの中『第8回千丁校区民体育祭』が行われました。日頃の運動不足をものともせず、翌日の筋肉痛をもおそれず懸命に競技に打ち込む皆さんの姿に、惜みない声援と拍手が贈られました。



(総合) **優勝** 北村
二位 北吉王丸 三位 西牟田上

(男女別成績) (男性) 1位 北吉 2位 西上 3位 北村
(女性) 1位 北村 2位 北吉 3位 西上
(躍進賞) 八新 (会長賞) 下外



さっそく、校区市議会議員さん宅に行ってきました！

突撃インタビュー



福島安徳議員

Q1、住民による町づくりについてアドバイスを

A、まちづくり協議会の委員の方は準備委員会等に携わり内容を理解できているかもしれないが、未端の住民は、「行政がやらねばならないことを押し付けているのでは」など戸惑いがあり、解消しないといけない。もともと千丁は区単位で仕事は出来ているし、まともにはあると思うので、区単位で理解を深める研修とか実施したらどうか。

Q2、少子高齢化対策について求められるものは？

A、高齢者対策はこれまで通りで進めていくが、児童福祉については、今年の3月議会で決定し10月から執行されるが、小学3年生まで医療費が無料になった。又、八代独自の施策として、低所得家庭、母子家庭等に対して、健康保険税の負担軽減をするなど一層子育ての支援が進められる。

Q3、イ草生産に対する今後の課題と解決策は？

A、販売ルートをうまく機能させ、生産者が再生産できる価格がほしい。又、後継者ができる体制を作らないといけない。産地偽装の問題も発生しているので、偽装できないようにラベルの作成や国レベルで「公正競争規約」を定める必要があると思っている。

Q4、市議会での今後の抱負を

A、総務委員会で委員長を務めることになった。総務は範囲が広く多岐にわたり他の委員会に絡む案件もある。そこで、他の委員会と連携・相談をしながら議事を進め委員会を円滑に運営していきたいと思っている。



友枝和明議員

Q1、住民による町づくりについてアドバイスを

A、住民に「住民によるまちづくり」について周知することが大事だと思う。もともと若い人にも参加してもらわないといけない。又、学習会を開催したり、啓発活動を行ったりして理解してもらわないといけない。

Q2、高齢者家庭への配慮と支援はどうあるべきか？

A、隣近所の人把握し、さりげなく気にかけて見守ることが大切だと思う。又、声をかけてあげたり、いきいきサロンの活用も大切だと思う。

Q3、校区の住民が安心して住みよい町とするためには何が必要か？

A、住民一人ひとりの認識が大事であ

ザ・取材

と思う。区毎にアイデアを出し合い、誰でも参加できるものを通して交流を深めていくのはどうか。

又、防犯対策の強化も必要で、青パトの活用や防犯灯の増設なども必要となっている。更に、転入者の増加に伴い、自治会費の未払いなど新住民とのトラブルもでており、全校区で一緒に考えていかないといけない。

Q4、市議会での今後の抱負を

A、文教福祉委員会に属することになったが、福祉から教育まで幅広い。自分としては医療費削減に向けて、成人病の予防徹底など健康づくりを進めて行きたい。又、教育・文化・福祉が充実したまちづくりに努めたい。



お忙しいところお邪魔しました！

敬老会開催

日時：9月15日(日)13:30 開会
 場所：パトリア千丁
 主催：千丁校区まちづくり協議会



90歳表彰をうけた田中八重さん（新傘田）

こんなに長生きするとは思わなかったので、お祝いしていただいて感謝しています。これからも健康に気をつけて、長生したいです。

よもやま話 歌手 村上かず子さん

西傘田出身で、結婚して名古屋に行く21歳まで千丁にいました。千丁にいたときはごさをうったこともあります。結婚してからは子育てに専念しましたが、もともと歌が好きで、カラオケ大会で賞をたくさんいただくようになり、55歳でプロになりました。久しぶりに地元に帰って、新しい家が増えたなと感じました。

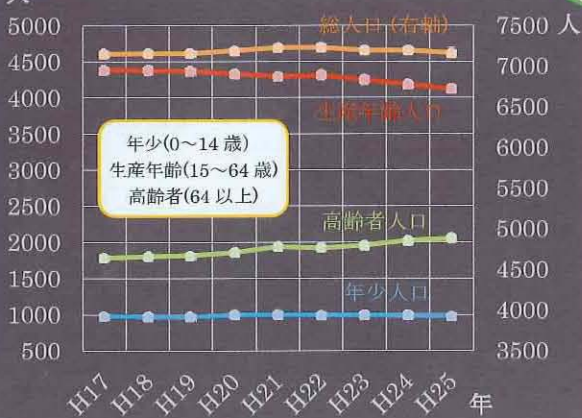


楽屋へお邪魔しました！



千丁町の少子高齢化の実態はどう？

千丁町における年齢階級別人口推移



千丁町の人口は、八代市の人口が減少している中でH21年の7,231人のピークから若干減少しているものの市合併前より増えています。特徴は子供の人口が殆んど横ばいで、高齢者は毎年増え続けその高齢者率は県内平均より高く、逆に働く若い世代の町外転出が顕著に表れています。

町内で一番高齢化率が高いのは下外の40.9%で、これは県内トップの五木村43.1%・山都町41.1%に迫る値です。町の中心部である新三・東傘田・川開地区では子供の人口割合が多く、子育て家族の集中・増加による影響が伺えます。

	年少率	生産年齢率	高齢者率
千丁町	13.7	57.6	28.7
八代市	12.5	58.2	29.3
熊本県	13.8	60.5	25.7
全国	13.0	62.9	24.1

地区別年齢構造係数



データ：千丁町 H25 年 9 月、八代市 H25 年 6 月、熊本県 H23 年度人口動態調査、全国 H24 年 10 月

ストップ! 交通事故

～平成25年度秋の全国交通安全運動～
(9/21～9/30)

まちづくり協議会委員も参加

9月24日、秋の全国交通安全運動に伴い、千丁町でも交通安全運転管理者等協議会をはじめとする関係団体、そして千丁校区まちづくり協議会の委員も一緒に、約50人で啓発キャンペーンを実施しました。



千丁小学校前での啓発

- ・啓発グッズの配布 (75袋)
- ・シートベルト着用状況の調査 (100%の着用率でした)



千丁中学校前での啓発

交通安全パネルをもって、安全運転の呼びかけ。

八代市管内死亡事故大幅増加

…昨年1件から今年6件(8月末比)…

八代市管内の今年8月末の死亡事故は6件(昨年同期は1件)と大きく増えました。

そして、被害者の多くが高齢者の方とのことです。運動の基本として「子どもと高齢者の交通事故防止」が掲げられています。

今回の運動の重点目標は、次の3点でした。

- ①暮れと夜間の歩行中・自転車乗用中の「交通事故防止」
- ②すべての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- ③飲酒運転の根絶

この目標を受け、千丁町では2か所に分かれて、反射材などの啓発グッズの配布やシートベルト着用の調査、パネルでの安全運転の呼びかけを実施しました。

9月8日、「女性グループネット千丁」の主催で、千丁公民館で研修会が開催され、十七人の参加者が集まりました。

いま日本で、そして世界各国で広く進められている「男女共同参画」は、一九七九(昭和五四)年国連総会で採択されたこの「女子差別撤廃条約」の精神に基づくものです。

そこで、もう一度原点に戻って、この条約を学習してみようと研修会が開催されました。

条約を分かりやすい表現で訳した資料をみんなで一緒に読み合わせしたり、

女性グループネット千丁

「女子差別撤廃条約」研修会開催

～自分らしく生きるために～

男女共同参画に関する世界、国、県、八代市(千丁町)の動きを年表で確認したり、グループで話し合ったり、発表したりと、有意義な研修会となったようです。

このことは、次に寄せられた参加者の感想からもうかがえます。

- ・条約がわかりやすくしてあることで、すーっと自分のなかに入っていく感じがしました
- ・法律は変わっても、慣習や意識は変わらず、悔しい思

いや悩んでいる女性は相変わらず多いことをあらためて思い知りました。

- ・改めて、自分らしく生きてみたいと思えました。など。

女性も男性も、性にかかわらずともに個性と能力がいっしょにかせる「男女共同参画社会」が一日も早く実現するといいですね





がんばったよ うんどうかい



千丁幼稚園
10月12日(土)



あけほの保育園
10月5日(土)



千丁みどり保育園
9月28日(土)



12月5日(木)
やっしろ
ハーモニーホール
①10:00~12:10
②14:00~16:10
③19:00~21:10
★一般・大学前売り券
¥1000(当日¥1500)
★小中学生・当日券のみ
¥800
(問い合わせ)080-6420-8246

この度、ボランティアグループ「おはなしネットワーク」に「いないいないばあ」の会
「代表丸田美佐子さんの呼び掛けにより、
総務省推奨映画「じんじん」をスロー映画
方式で上映される事になりました。この映
画は、俳優大地康雄さんが自身の絵本との
出会いをきっかけに製作されました。「読
み聞かせの時間は永遠の宝物。一番大事な
ことをこの映画を見て思い出ししてもらえ
ればうれしいですね。」と語っています。
皆さんも心の奥から「じんじん」を感じて
みませんか？



じんじん

じんじん

映画上映会のお知らせ

千丁史跡 ミニめぐり

花立地蔵 (南吉王丸字菅原) 千丁駅より徒歩5分



千丁駅南方踏切より約50m。千丁駅寄りの東側線路沿いに、小さい石のお堂があります。

昔、このあたりまでが陸地でそれより西側は海であったころ、干潮時には、村人たちは新牟田にある島の阿弥陀堂に干潟を渡って参詣していましたが、満潮時には渡れませんでした。そこで、満潮時にはこの地蔵の前に花を供え遥拝したとのことですが、注意しなければ見逃してしまいそうなお地蔵さんです。注意しなければ見逃してしまいそうなお地蔵さんを馳せながら、お地蔵さんにお参りするの、千丁町の歴史を感じていいかもしれません。

今でも、花が欠かさず供えられており、地域の人々の厚い信仰がうかがわれます。

まちづくり協議会 各部会スケジュール

予定

◆地域安全部会

- ・11月26日 高齢者交通安全講習会
- ・12月10日～1月3日 年末年始交通安全運動

◆健康福祉部会

- ・11月15日 福祉のつどい

◆青少年育成部会

- ・1月12日 合同もぐら打ちのつとづくり(公民館)
- ・1月14日 もぐら打ち
- ・1月中旬 地区別どんどや

編集後記



やっと「秋がきたあ〜」と感じるこのごろですね。

今号は、イベント等が多かったので、頑張って前号より2ページ増やしました。

4人でつくっています。仕事や家事の合間をぬっての紙面づくりですので、入稿間際まではたばた、もがいています。

号を重ねて少しずつ紙面が充実してくると思いますので、皆様の暖かい応援をよろしく願います。

(広報委員 吉川)

まちづくり協議会 構成団体紹介

お話しボランティア「山猫軒」

平成5年、子どもたちに絵本や紙芝居を通して、お話しを楽しさを伝えたいという思いを持った母親たちが中心となり、お話し会をはじめました。平成7年に現在の話しボランティア「山猫軒」を結成し、公民館のロビーや小学校の校庭の隅など子どもたちの集まる場所での活動を始め、現在は図書館・保育園・幼稚園・小学校・中学校・養護学校・支援施設など毎月約5〜10回程度の活動を行っています。

